

議 事 録

開催場所	大津市唐崎三丁目17番35号 大津市立唐崎デイサービスセンター
開催日時	平成28年9月21日(水) 13時50分～15時00分
出席者	利用者代表 天野 幾雄 利用者家族代表 長村 いつ子 民生委員 前田 壽鶴代 (病気で休み) 地域包括センター職員 大下 彩子 介護支援専門員 八木 尚子 事務局(所長) 森脇 一祥 (生活相談員) 山田 仁芳
資料等	別添のとおり
内容	<p>1. 開会</p> <p>配布資料の確認</p> <p>2. 所長あいさつ</p> <p>地域密着型通所介護へ移行。運営推進会議開催が義務付けられた。地域の方が、どのようなことを望まれているのかを知る機会として、また、事業所が地域と良好な関係を築くために開催し ご説明させていただきご意見、ご要望ならびにご指導いただきたい。</p> <p>3. 運営推進委員紹介(事務局より)</p> <p>4. デイサービス事業の概要(以下、説明資料に基づき説明)</p> <p>はじめに、当センター設置目的及び大津市社会福祉事業団の設立について説明。</p> <p>1) 事業団の基本方針 ①あなたの笑顔 今日も 明日も ②あたたかい心と笑顔で安心・安全なサービス ③地域に貢献する事業団 を説明する。</p> <p>2) デイサービスでは</p> <p>主に要介護(要支援)認定を受けられた方が利用でき、入浴、食事、レクリエーションなどの介護サービスを受けられる。利用目的は違っても一日を楽しく安心して過ごしていただいている。</p> <p>一日のスケジュールを説明。</p>

5. 平成28年度事業の方針

①利用者の笑顔 ②職員の笑顔 ③地域の笑顔 を資料に基づき説明

6. 平成28年度事業の実施状況(平成28年4月～8月)

* 定員 18名 * 利用者登録者数 * 利用者平均年齢 * 平均介護度 を資料に基づき説明

1)職員の資質向上のための取組み 2)事故、ヒアリハット事例、対応状況を説明。

3)これまでの実施状況を写真で報告。

*唐崎デイの機関紙「まつかぜ」について 説明

7. 意見交換

山田:こちらからの説明は以上です。

委員さんから地域密着に向けてきたんのないご意見をお聞きしたいと思います。

八木委員:昼食の弁当は現状維持されるのですか。利用者様から以前の食事は良かったとの意見を聞くが。

山田:以前は、調理師がいて、かやくご飯とかを時々提供できていた印象が強いのではないかなと思います。

普段は、バラエティが少なくメニューも固定されていたが、今のほうが、メニューも品数も多い。

おかゆ、ご飯の対応もきめ細かくできるようになり、刻み食も四種類にも増えました。

職員としては、バラエティが豊富になったと思っているし、今後は、おでんなども各テーブル実施して

行きたいと思う。また、毎日、食材が硬いとか、美味しかったとかフィードバックしています

八木委員:利用者がお弁当と言われると、コンビニで売っている弁当をイメージするのでまた一度試食会を

森脇:一度考えてみます。

天野委員:良くなって、中身が豊富になりました。偏らないで考えられていることが解る

大下委員:地域とのつながりを大切に方針だが、ふれあい喫茶にどれ位の地域の人が来られているのか

唐崎学区として取り組まれている催し物との交流は、有りますか。

山田:催し物によって色々です。多いときで40人位、茶話会だけの時で8人弱です。時には、利用者さんの

方が多い時も多々あるが、皆さん気軽に交流されています。学区との交流では、出先の場所が、車

が止められバリアフリーで、トイレが有るようなところがないので、今後の課題と考えている。

長村委員:風呂の嫌いな主人が通所していて、今日は、お風呂良かったと喜んで帰って来る

八木委員:よそのデイサービスと掛け持ちで行かれている方の話を聞くと、ここのスタッフはプロやと褒められ

いられるので、レベルが高いのやと思う。

山田:悪口も言って下さい。

長村委員:悪口は、ありません

八木委員:出前体操は、月2回ですよね。

山田:曜日が偏らないように、曜日を設定している。

森脇:唐崎は、試験的にということで、本来休みの土曜日にも来ていただいている。

天野委員:私としては、ギクシャクなく過ごさせていたいただいている。柔らかいものだけでは、頼りないと思う時

もあるが、弁当の調和は取れている。また、私は、難聴の度合いが、進んで行くのを感じる。

難聴の度合いに応じて、もう一言言っておけば事故が起こらないと思うときもある。難しいこと

だが、全体で話をされる時には、聞こえているのかなと思う時がある。

また、地域によっては、地域と職員と家族との会話が十分ではないと思うところもあるが。

唐崎については、満点やと思います。

山田:家族様とのコミュニケーションも大切だと思う。ご利用者様を送っていく時に只今帰りましただけでなく、

デイでの様子を一言二言、家族さんには、家庭で様子を聞いて現場で共有することをしている。

森脇:予定時刻をオーバーしてしまいました。年2回ですので次回は、3月末までに開催した

と思います。本日はありがとうございました。

以上